



問い合わせ先：協働推進課まちづくり係 ☎ 0943-32-1196

—— 特集 ——

違いを認め、ともに暮らす

# 多文化 共生の まちづくり



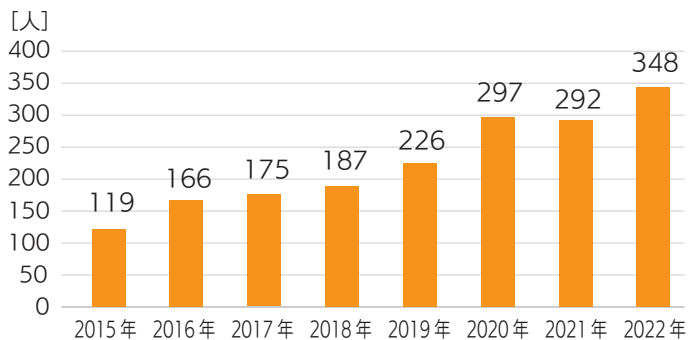


図1 外国人住民数の推移

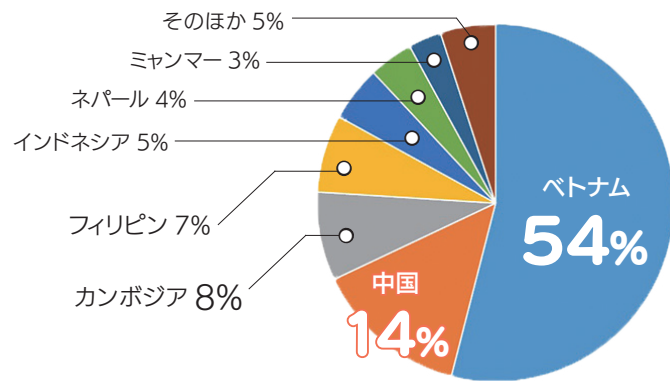


図2 国籍別外国人住民の推移の推移

近年、職場や学校だけでなく、買い物をするスーパーやコンビニなど、日常生活のさまざまな場面で外国人住民の姿を目にするようになりました。一方で、「見かけたことはあっても、話したことはない」「話す機会がない」という人も多いのではないのでしょうか。そのことから、外国人住民が抱える課題が他人事で済まされてしまっている現状があります。

日本人、外国人に限らず、

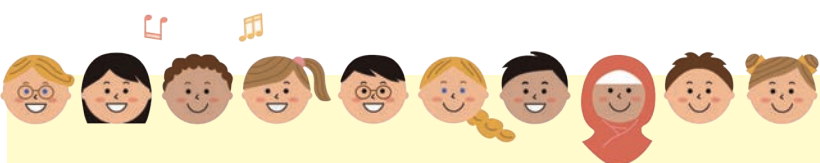
見知らぬ土地での暮らしは多くの人が不安を抱えます。言語はもちろん、その国の文化や風習、地域のルールなど、すべての違いを理解することは簡単なことではありません。だからこそ、一人ひとりがお互いの違いを認め合い、歩み寄る「多文化共生」の意識をもつことが大切ではないでしょうか。

今回の特集では、広川町で暮らす外国人の現状や、やさしい日本語などを紹介します。

## 多文化共生とは

国籍や民族などの異なる人々が、お互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくことをいいます。外国人住民は「支援をうける人」ではなく、「ともに町をつくっていく町民の1人」なのです。

令和4年6月1日現在の広川町の人口は1万9396人。そのうち348人が外国人で、2015年と比べると約3倍となっています（図1）。広川町では、アジアを中心とした13か国の国籍の人が暮らしています。2015年は中国、ベトナム、フィリピン、ブラジルの順に多かったですが、現在はベトナム出身の技能実習生が増え、ベトナム国籍の住民が外国人住民の約54パーセントを占めています（図2）。

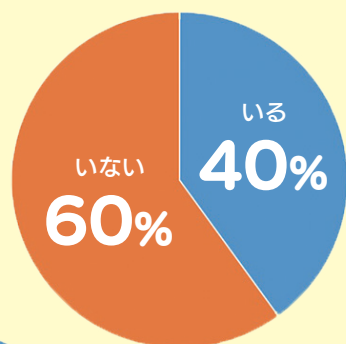


## 数字で見る

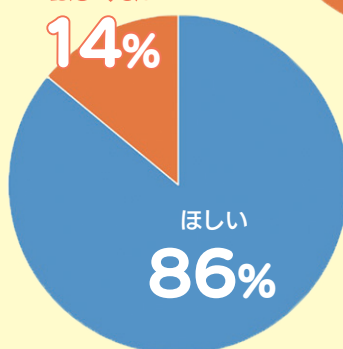
# 外国人住民のホンネ

令和2年度に行った広川町で暮らす外国人を対象とした実態調査では、「職場以外に日本人の友だちや知り合いはいますか？」という質問に対し、全体の60パーセントの人が「いない」と回答しました。一方「今より多くの日本人の友だちや知り合いがほしいですか？」という質問に対しては、86パーセントの人が「ほしい」と回答しており、多くの外国人が日本人住民との交流を望んでいることがわかります。

職場以外に日本人の友だちや知り合いはいますか？



ほしくない



今より多くの日本人の友だちや知り合いがほしいですか？

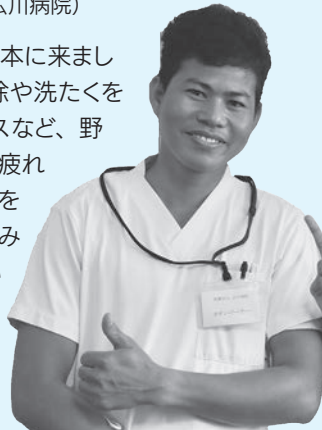


# 広川町で働く外国人にインタビュー

広川病院、菊農家、九州ベストフーズ㈱で働く、在住外国人の皆さんに日本に来て  
おどろいたことや休みの日の過ごし方、これからやってみたいことなど、お話を伺いました。

ホオン リーナ  
**HON LINA** さん（広川病院）

3年前にカンボジアから日本に来ました。休みの日は部屋の掃除や洗たくをしています。ゴーヤやレタスなど、野菜も作っています。仕事で疲れて帰ったときには、それらを見ていやされています。休みの日は家にいることが多いので、日本人の友だちができたらいろんなところに遊びに行きたいです。



チヨン カンニャー  
**CHHORN KANHÄ** さん（広川病院）

1年半前にカンボジアから日本に来ました。日本に来たばかりのときは方言がわかりませんでした。患者さんから方言を教えてもらうこともあって、今では結構わかります。「～ばってん」とか。方言はおもしろいですね。自分より苦しんでいる人や、患者さん、お年寄りの人を助けたいので、カンボジアに帰っても介護の仕事は続けたいと思います。



グエン ヴァン ハイ  
**NGUYEN VAN HAI** さん（九州ベストフーズ㈱）

1年半前にベトナムから日本に来ました。休みの日は日本語を勉強したり、近くの公園で遊んだり、料理をしたりしています。音楽を聴くことも好きで、ベトナムの曲をよく聴きます。日本の曲を聴くことも少しだけあります。日本でこれからやってみたいことは、富士山に登ることです。



グエン ティ ハー チャン  
**NGUYEN THI HA TRANG** さん（九州ベストフーズ㈱）

1年半前にベトナムから日本に来ました。日本に来ておどろいたことは、天気が全然違うことです。ベトナムは気温が高く、湿度も高いので、雪が降りません。初めて日本で雪を見たときは感動しました。今困っていることは特にないですが、日本に来たばかりのころは、日本語がわからず苦労しました。仕事以外で日本人と関わることがほとんどないので、日本人の友だちがほしいです。一緒に旅行に行きたいです。



マデ アスリ デスタヤニ  
**MADE ASRI DESTANI** さん（菊農家）

3年半前にインドネシアから日本に来ました。日本に来ておどろいたことは日本人が生で魚を食べることです。私も食べてみましたが、お口に合いませんでした。休みの日は運動することが多いです。広川町に住むベトナム人の友だちと公園でバレーボールやバドミントンをすることもあります。



デヴィ アングライニ  
**DEVI ANGGRANI** さん（菊農家）

1年半前にインドネシアから日本に来ました。インドネシアと違うと思ったことは、食べ物の辛さです。インドネシア料理はとても辛いけど、日本でいう「激辛」は私にとって普通で、全然辛くないです。休みの日は料理をします。ユーチューブで日本の音楽を聴くこともあります。童謡の「故郷」や Kiroro の「未来へ」が好きです。





# やさしい日本語で話してみよう

ご覧ください → 見てください

わくわく → 楽しい

進入禁止 → 入ってはいけません

## » 「やさしい日本語」って何?

むずかしい言葉を言い換えるなどして、伝える相手に配慮したわかりやすい日本語のことです。できたきっかけは、1995年1月の阪神・淡路大震災。日本語が十分に理解できず、避難に必要な情報を受け取ることができない外国人が多かったことから、わかりやすく伝えるための日本語が考え出されました。

## » なぜ「日本語」なの?

広川町には、さまざまな国や地域の人々が暮らしています。在住外国人の国籍がさまざまであるということは、それぞれの得意な言葉もさまざまです。「外国人なら英語で話さない!」と思っている人もいるかもしれませんが、広川町に住む外国人のほとんどがアジア出身であり、必ずしも「英語」が有効とは限りません。

日本に住む外国人は「日本語」を学んでいることが多く、調査によると、国内に住む外国人で英語ができる人は44パーセント、日本語ができる人は62.6パーセントとなっています。そのことから、在住外国人とのコミュニケーションは「英語」ではなく、わかりやすく言い換えた「やさしい日本語」が有効です。



ふつうの  
日本語

フーさん、はじめまして。私は、広川まち子と申します。フーさんは広川町にいられて3か月とお聞きしましたが、実は私も県外から広川町に引っ越してきました……広川町は田舎で過ごしやすく、すばらしいところがたくさんあって、フーさんにもぜひ行っていただきたいところがありますのでお教えしますね!!



やさしい  
日本語

フーさん、はじめまして。

わたし、ひろかわ 私は<sup>こ</sup>広川まち子です。

わたし 私はフーさんと同じで、<sup>おな</sup>

ひろかわまち 広川町に住むために<sup>す</sup>来ました。

ひろかわまち 広川町は、住みやすいです。

ひろかわまち 広川町には、いいところ

がたくさんあります。

おし フーさんに<sup>す</sup>教えます。



- 簡単なことばを使う
- はっきり、さいごまで言う
- 方言は使わない
- 擬音語・擬態語は使わない
- カタカナや外来語はなるべく使わない
- 単文で1文を短くする
- 尊敬語、謙譲語を減らし、「です」「ます」を使う
- すべての漢字にふりがなを振る
- あいまいな表現、二重否定の表現は避ける
- 説明は細かすぎず、相手が知りたい内容のみにする

「やさしい日本語」に正解はありません。相手の日本語能力や日本の文化・習慣などについての知識は一人ひとり違います。相手のことを考え、試行錯誤し、お互いにコミュニケーションがとれる方法を見つけていきましょう。大切なのは、ちょっとした工夫と相手を思いやる「やさしい心」です。